



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW 映画「朝が来る」で注目。子ども視点から考える特別養子縁組制度

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

ニュースを教育・研究の視点から

10月23日公開の河瀬直美監督が描く映画『朝が来る』で注目の特別養子縁組制度。

その境遇におかれた子どもたちに必要なケアとはどのようなものなのか。児童福祉施設に長年勤務し、生みの親と暮らすことができない子どもの支援を行ってきた研究者で、心理学部講師の益田啓裕先生の解説です。

(以下は主なポイント)

特別養子縁組制度の解説

- 特別養子縁組、里親、普通養子縁組の違い
- 法改正された対象年齢引き上げの背景

子どもの過去と未来をつなぐ

「ライフストーリーワーク」とは

- タブーにされる自分の生き立ちやルーツ
- 子供たちの心理状況と必要なケア
- ライフストーリーワークの役割

子供たちに必要な家族のかたち

- 子育てにおけるステレオタイプ
- 子供が育つ上で大切なこと

詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/1139>



才村真理 (編著) 「2016 今から学ぼう! ライフストーリーワーク」施設や里親宅で暮らす子どもたちと行う実践マニュアルより

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西